



SARATTO

サラット 3 ステップ V3

ECE R44/04
UNIVERSAL
9-36kg
E4
04443614

エールベベ・サラット3ステップV3 取扱説明書

本書は正しい使用および装着をしないと本来の性能を発揮できません。
本書の内容を十分にご理解の上ご使用ください。記載内容にご不明な点がありましたら、当社サービスセンターにお問合せください。

●本品はヨーロッパ安全基準 ECE R44/04において下記条件で認可された商品です。
(グループ：I、II、III、ユニバーサルカテゴリー)

- ・お子様の体重9kg～36kgのみ使用可能
 - ・当社の適合情報にて取付け可能な車の座席のみ使用可能
- 詳しくは本書の各項目をご覧ください。



本品が入っているビニール袋は、開封後すぐにやぶり捨ててください。
お子さまがかぶられますと窒息等の事故に至る可能性があり大変危険です。

<http://www.carmate.co.jp>

安全にお使い
いただくために

部品内容の確認
各部の名称

組立方法

リクライニング
ヘッドレストの
高さ調節

サポートクッション
の使用方法

お子さまの
乗せ方

お手入れ
のしかた

はじめに

このたびは、エールベベ・サラット3ステップV3をお買い上げいただきましてありがとうございます。
本品を安全に正しくお使いいただくために、必ずご使用前に本書をよく読み、内容を十分に理解していただきますようお願いします。
お読みになった後も、ご使用ごとに必要となりますので、
本品のポケットに大切に保管してください。
また本品を譲られる場合は、以前に事故や破損がないことをご確認の上、次に使用される方のために本書および付属品も併せてお渡しください。
誤った取付け・使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。
なお、本品は万全な品質管理体制のもとに製造されておりますが、万が一、本製品に関する製造上の問題等が生じた場合、直ちにお客様にお知らせするために登録システムへのご協力をお願いいたします。お手数ですが同梱されておりますお客様登録カードに必要事項をご記入の上、ご投函いただくか、または当社ホームページでのご入力のいずれかで必ず登録ください。

本品は、車での衝突や急停車などによるお子さまの傷害を軽減することを目的とした年少者用補助乗車装置です。

必ずしもお子さまを無傷で守ることができるわけではありません。安全運転の心がけをお願い致します。

目次

1. 安全にお使いいただくために	3～9
本書に記載する記号について	3
適応条件	3
使用可能なシートベルト	4
取付けできないシートベルト	4
取付けできない座席	5
警告	6～8
注意	9
参考	9
緊急事態には	9
2. 部品内容の確認/各部の名称	10
3. 組立方法	11
組立方法	11
背もたれの取外し方法	11
4. リクライニング・ヘッドレストの高さ調節	12
リクライニング方法	12
ヘッドレストの高さ調節	12
5. サポートクッションの使用方法	13
取付方法	13
6. お子さまの乗せ方	14～18
取付座席の準備	14
チャイルドシートの使用方法	14～15
ハイバックジュニアシートの使用方法	16～17
ジュニアシートの使用方法	18
7. お手入れのしかた	19～22
カバーの取外しかた	19
カバーの取付けかた	20～21
洗濯のしかた	22
材質表示	22
製品仕様	22
廃棄方法	22
保証書	23
お問合せ先	24

1. 安全にお使いいただくために

3

（本書に記載する記号について）

本書では、特に重要な事項や知っておいていただきたいことを、記号を用いて説明しております。
それぞれの記号とその内容は下記のとおりです。

-  **警告** 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。
-  **注意** 注意事項を守らないと、ケガを負ったり、物的損害が生ずるおそれがあります。
-  **参考** 本品を使用する上で、知っておいていただきたいことについて説明します。

適応条件



チャイルドシート

- 適応体重：9kg以上18kg以下
- 身長の目安：75cm以上100cm以下
- 年齢の目安：1才～4才ごろ
- 必ずインパクトシールドを使用する。



ハイバック
ジュニアシート

- 適応体重：15kg以上25kg以下
- 身長の目安：100cm以上120cm以下
- ※クルマのシートベルトがお子さまの首にかからないこと
- 年齢の目安：3才～7才ごろ



ハイバック
ジュニアシート

- 適応体重：22kg以上36kg以下
- 身長の目安：120cm以上145cm以下
- ※クルマのシートベルトがお子さまの首にかからないこと
- 年齢の目安：7才～11才ごろ

4 1. 安全にお使いいただくために

（使用可能なシートベルト）

本品はヨーロッパ安全基準ECE規則R16または同等の基準に基づいて認可された3点式シートベルトのみご使用頂けます。
シートベルトの種類による取付け時の注意事項を下記の表でご確認ください。

注) シートベルトの使用方法については必ず車に備え付けの取扱説明書に従ってください。

シートベルトの種類	シートベルトの特徴	本品使用時の注意事項	取付可否
ELR (緊急時ロック式巻取装置) 機能付 腰ベルトにELR機能があるものを除く。	自動で巻取られ、急ブレーキ、衝突時など急速に引かれるとロックされます。	取付け時には、シートベルトを急速に引かずゆっくりと引き出してから取付けをしてください。	○
ALR/ELR (チャイルドシート固定) 機能付	ELR機能の特徴に加え、ベルト巻取装置から全部引き出すとALR機能が働き必要な長さでシートベルトがロックされます。チャイルドシートの取付けの為に設計されたもの。	ALR機能を作動させて取付けを行うとシートベルトがロックしてしまうため取付けができなくなることがあります。	○
ALR (自動ロック式巻取装置) 機能付	シートベルトを引き出し、止めた位置でロックされます。	シートベルトを途中でロックさせないように全部引き出してから取付ける。	○
NR (マニュアル) 方式	長さを手動で調整して使用します。	使用前後に長さ調整が必要です。	○
その他	上記特徴にあてはまらないもの。	本品は使用できません。	✗

（取付けできないシートベルト）

- 2点式シートベルト
- バッジシートベルト（ドアを閉めると自動的に装着されるシートベルト）

- 腰シートベルトにELR（緊急ロック式ベルト巻取装置）があるもの。
- 損傷があるシートベルト

取付けできない座席

△ 警告

警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

●助手席（チャイルドシートのみ）

エアバッグが装備されていなくとも当社では推奨していません。

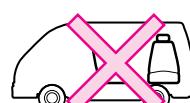
●エアバッグが装備されている座席

エアバッグが作動した際に、お子さまに強い力が加わって死亡や重傷に至る危険性があります。
(サイドエアバッグやカーテンエアバッグのみの車には使用できます。)



●車の進行方向に対して横向きおよび後向きの座席

衝突の際に、お子さまが放出される危険性があります。



●片側スライドドアの入り口座席

後部座席に同乗者がいる場合、事故などの緊急事態に後部座席の人が脱出できないおそれがあります。



●市販のスポーツタイプシートベルトが

装着されている座席
本品が安定しません。



●シートベルトがついていない座席。

本品が使用できません。



●補助座席および幼児専用座席。

●市販のスポーツタイプシート等が装備されている座席。

△ 注意

●本革シートの座席

本品を使用すると取付け跡が残る場合があります。

ハイバックジュニアシート/ジュニアシートの場合

●ハイバックジュニアシート及びジュニアシートでは助手席でも使用できますが、以下の点を確認の上ご使用ください。

△ 警告

本品を助手席で使用する場合は、各自動車メーカーの取扱説明書の指示に従ってください。

△ 参考

より安全に使用していただくために、後部座席でのご使用をおすすめします。

6 1. 安全にお使いいただくために

△ 警告

警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

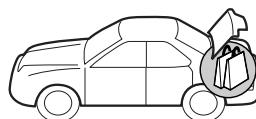
●お子さまが座らない時はトランクにしまうか車のシートベルトで固定してください。本品が車内を転がり、運転の妨げとなるおそれがあります。



●本品を改造しての使用、または本書に記載されていない取付けや使用は、しないでください。本品の性能が十分に発揮できません。



●衝突の際に傷害を与える可能性のある荷物などは適切に固定するか、トランク内に収納するようにしてください。



●背もたれ部やインパクトシールドのみの使用等、本取扱説明書に記載されていない組み合わせでは使用しないでください。



●事故や落下により本品が強い衝撃を受けた場合は、本品の使用をおやめください。外観上破損が見えなくても強度が下がっている場合があります。油性ペン等で本品に「廃棄」「事故品」等を明記のうえ廃棄してください。



●夏期や暑い日は特に樹脂部分等が熱くなります。お子さまを乗せる際は必ず触つて熱さの程度を調べ、やけどしないことを確認してください。（大人があまり熱く感じなくても、お子さまの場合は低温やけどをすることがありますのでご注意ください。）

また日差しの強いときは日陰に駐車するか、本品にタオル等をかけておくことをおすすめします。



⚠ 警告

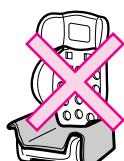
- お車のシートにクッションや座ぶとんを敷いて取付けないでください。
本品の性能が十分に発揮できません。



- 本品をご使用の際は、必ず車のシートベルトを着用してください。本品のみでは使用しないでください。



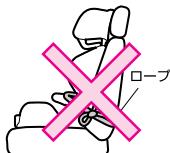
- 本品のカバーやクッションをはずしての使用、または本品以外のカバーを取り付けての使用はおやめください。本来の性能が十分に発揮できません。



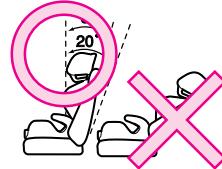
- お子さまが車内にいるときは、必ず保護者の方が付き添ってください。決してお子さまを車内に置き去りにしないでください。特に夏場は車内が高温になり大変危険です。



- 本品は必ず車のシートベルトを正しく使ってお子さまを乗せてください。
シートベルト以外で使用したりシートベルトを使用しないと、シートが脱落したり、衝突の際にお子さまが投げ出されて危険です。



- 可倒式シートでのご使用の際は、シート背もたれの角度はできるだけ立ててご使用ください。
標準的な角度は5°～20°です。極端に寝かした状態で使用されると、衝突時に本来の性能が十分に発揮できません。



8 1. 安全にお使いいただくために

⚠ 警告 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすことがあります。

- 本品は車内専用品のため、車外では使用しないでください。



- ハイバックジュニアシート・ジュニアシートで使用する場合はシートベルトがお子さまの首にかかる位置で使用してください。
(ヘッドレストの高さ調節→P.12)



- 本品の取付確認後に取付座席をスライドまたはリクライニングはしないでください。シートベルトがゆるんだり、お子さまが圧迫されることがあります。



- 2ドア車や3ドア車の後部座席に乗車する場合は、助手席への取付けはしないでください。緊急時、車外に出る妨げとなるおそれがあります。



- インパクトシールドを使用するときは、お子さまを無理に圧迫しないように注意してください。



- 本品の取付けや使用の際、本品やシートベルト等をドアまたはシートの間等に挟まないようにしてください。



- 走行中に本品の取付けや操作をしないでください。本品の取付け状態の確認および操作は、安全な場所に停車して行ってください。

- 適応条件に合わないお子さまは使用しないでください。

△ 注意

- リクライニング操作時には、可動部に指等をはさまないようにしてください。
同乗中に他のお子さまがいる場合には特に注意してください。



- 本品を持運ぶ場合は、座面と背もたれの間に指をはさまないように注意してください。



- ヘッドラストだけを持っての持ち運びはしないでください。



- お子さまの靴や衣服の面ファスナーが本品のカバーに触れる（引っかかる）と生地が傷むおそれがあります。



参考

- お子さまのために休憩をとりましょう。長時間同じ姿勢でいると、ぐずる要因になります。
- 走行中は、お子さまに飲食物をあげるのはひかえましょう。万一の時に、お子さまが喉に飲食物を詰まらせることがあります。

緊急事態には

事故などの緊急事態には、シートベルトをはずし、すみやかに安全な場所へ避難してください。



- インパクトシールド使用時は、シートベルトをはずした後、インパクトシールドを強く引っ張って脱出させてください。

10 2. 部品内容の確認/各部の名称

はじめに梱包内容を確認して、万一不足部品がありましたら巻末のサービスセンターへご連絡ください。

部品内容の確認

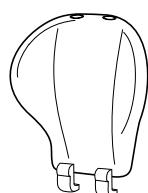
インパクトシールド



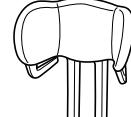
座面



背もたれ



ヘッドラスト



サポートクッション
(サラット3ステップ
V3プラスのみ)



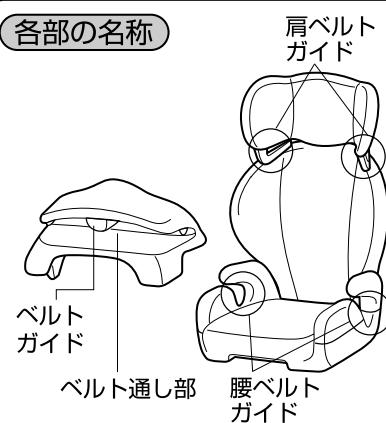
取扱説明書 プライバシー保護シール



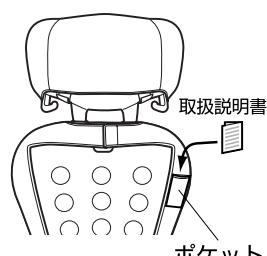
お客様登録カード



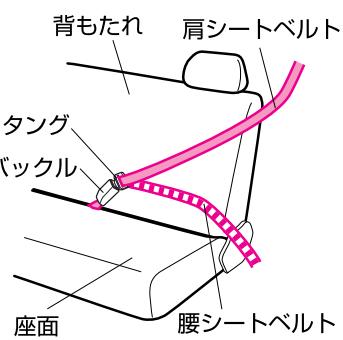
各部の名称



取扱説明書は折りたたんで背面のポケットに入れて保管してください。



車のシートベルトの名称



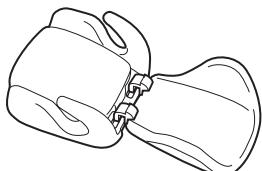
3. 組立方法

11

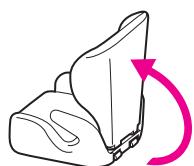
組立方法

お子さまの体格により組立が必要になります。

- 1 背もたれと座面を図のように組み合わせる。



- 2 背もたれが垂直になるまでおこす。



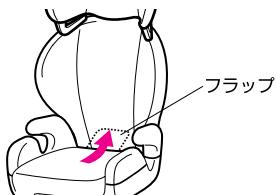
- 3 ヘッドラストをヘッドラスト差込穴に「パチン」と音がするまで差し込む。



参考

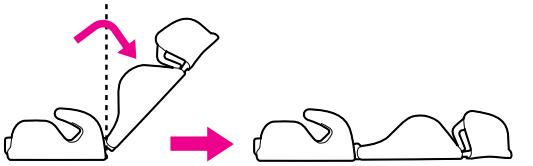
ヘッドラストは一度差込むと取外しできません。

- 4 座面フラップを背もたれカバーの中に入れる。

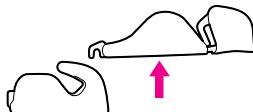


背もたれの取り外し方法

- 1 背もたれを水平になるまで倒す。



- 2 背もたれを上に持ち上げる。



12 4. リクライニング・ヘッドラストの高さ調節

リクライニング方法

- 車の背もたれが倒れない場合はリクライニングできません。
- 本品は車の背もたれに追従してリクライニングします。
- リクライニングは、車を安全な場所に停車させて操作してください。

- 1 本品を取り付け座席に置き、車のシートの背もたれをリクライニングさせる。

警告

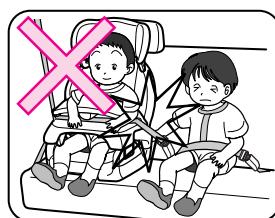
- リクライニング角度は5°～20°の範囲です。20°以上になると本品が安定しません。
- 車のシートの背もたれと本品の背もたれが密着していることを確認してください。



- チャイルドシートの場合は、お子様をおろしてからリクライニングしてください。

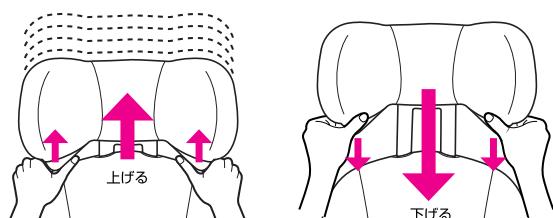
注意

車のシートの背もたれを起こす際に、本品の背もたれと座面の間に指をはさまないように注意してください。



ヘッドラストの高さ調節

ヘッドラストは高さ調節ができます。お子さまの肩位置に合わせて調節してください。



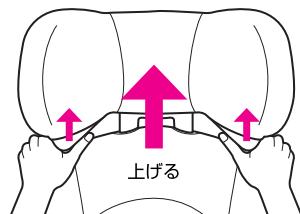
5. サポートクッションの使用方法

13

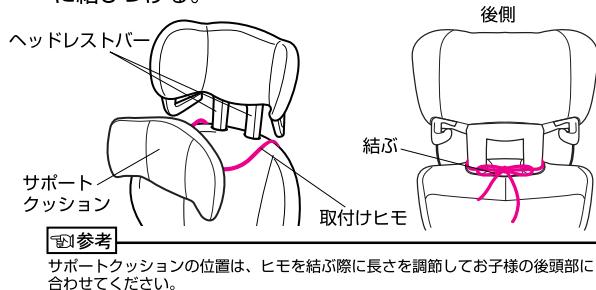
- サポートクッションはサラット3ステップV3プラスのみの付属品です。
- チャイルドシート（お子様の体重が9kg～18kg）の場合のみご使用ください。
なお、お子様の成長には個人差があります。サポートクッションから頭がはみ出したり、幅が狭くなってきた場合は取外してください。

取付方法

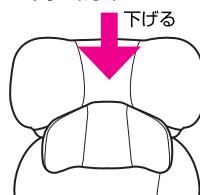
- 1 ヘッドレストを上げる。
(ヘッドレストの高さ調節→P.12)



- 2 サポートクッションの取付けヒモをヘッドレストバーに結びつける。



- 3 ヘッドレストを下げる。
(ヘッドレストの高さ調節→P.12)



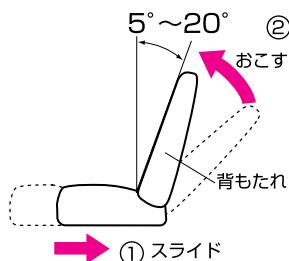
14 6. お子さまの乗せ方

お子さまの体重が9kg～18kgの場合
(身長の目安：75cm～100cm)

取付座席の準備

- 1 取付座席が以下の場合は調整を行う。

- ① スライド機能がある場合は、後ろにさげる。
- ② リクライニング機能がある場合は、背もたれを 5° ～ 20° の範囲にする。



お子さまの乗せ方

- 1 背もたれと座面を組立てる。
(組立方法→P.11)

- 2 ヘッドレストを一番下まで下げる。
(ヘッドレストの高さ調節→P.12)

- 3 車の進行方向に向けて、車のシートに乗せる。本品の背もたれを車の背もたれに密着するように置く。

■参考
本品が取付け座席のヘッドレストに干渉して安定しない場合は、車のヘッドレストを取り外すか背もたれの角度を変えてください。



- 4 インパクトシールドを取り外し、お子さまの背中が本品の背もたれに密着するように座面の中央に深く座らせる。インパクトシールドをお子さまの胸に接するように置き、左右のフラップで仮止めする。

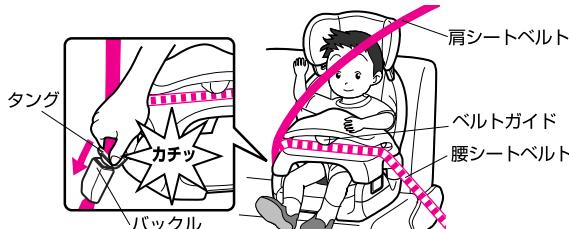


チャイルドシートの使用方法

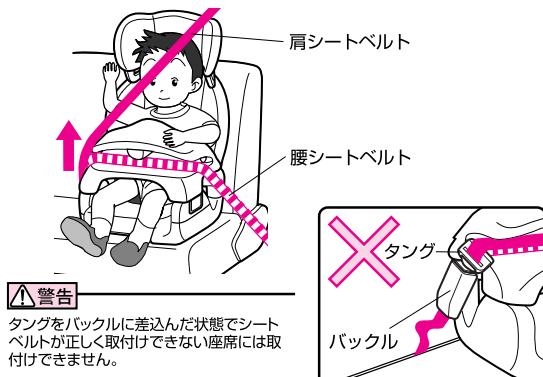
お子さまの体重が9kg～18kgの場合
(身長の目安：75cm～100cm)

15

5 腰シートベルトをベルトガイドに通し、タングをバックルに「カチッ」と音がするまで差込む。



6 肩シートベルトを引き上げ、腰シートベルトのたるみをとる。



7 肩シートベルトをベルトガイドに通す。



走行前の確認事項

- シートベルトにゆるみ・ねじれがないことを確認してください。
- シートベルトのタングがバックルに確実に差込まれていることを確認してください。

お子さまのおろし方

1 シートベルトをはずし、インパクトシールドを取って、お子さまをおろす。

警告

お子さまを乗せていないときでも本品をシートベルトで固定するかトランクなどに収納してください。

16 ハイバックジュニアシートの使用方法

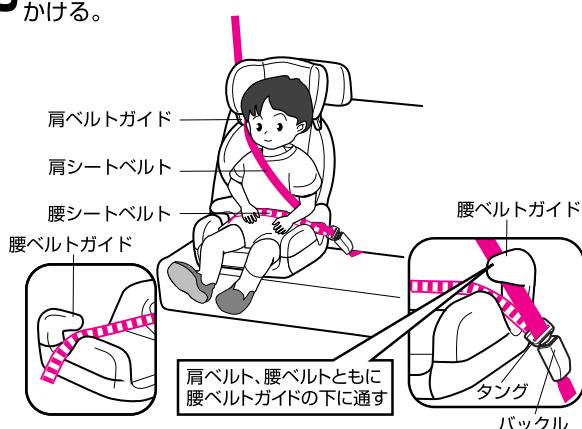
お子さまの体重が15kg～25kgの場合
(身長の目安：100cm～120cm)

お子さまの乗せ方

1 座面と背もたれを組立て、車両の進行方向に向けて車のシートに乗せ、本品の背もたれを車のシートの背もたれに密着するように置く。

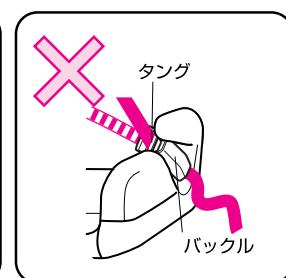
2 お子さまを座面の中央に深く座らせ、両側の腰ベルトガイドに腰シートベルトをかけ、タングをバックルに「カチッ」と音がするまで確実に差込む。

3 肩シートベルトをバックル側の腰ベルトガイド下側にかける。



警告

- 腰シートベルトがお子さまの骨盤上を通り、ゆるみがないようにしっかりと拘束してください。
- タングをバックルに差込んだ状態でシートベルトが正しく取付けできない座席には取付けできません。



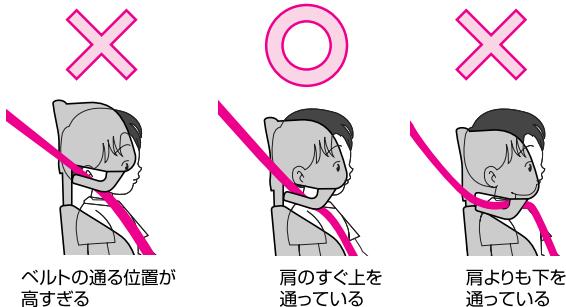
4 お子さまの肩のすぐ上をシートベルトが通るようにヘッドレストの高さを調節する。(ヘッドレストの高さ調節→P.12)



5 肩ベルトガイドに、肩シートベルトを通す。

△警告

肩ベルトガイドの位置はお子さまを座らせたときに、肩シートベルトがお子さまの肩のすぐ上を通る位置が最適です。シートベルトがお子さまの首にかからない位置で使用してください。



6 シートベルトのたるみをなくす。

(走行前の確認事項)

- 1 シートベルトにゆるみ・ねじれがないこと。
- 2 シートベルトのタングがバックルに確実に差込まれていること。

(お子さまのおろし方)

- 1 シートベルトをはずし、お子さまをおろす。

△警告

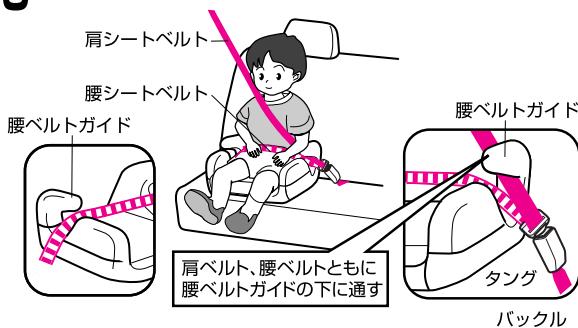
お子さまを乗せていないときでも本品をシートベルトで固定するかトランクなどに収納してください。

18 ジュニアシートの使用方法

お子さまの体重が22kg~36kgの場合
(身長の目安: 120cm~145cm)

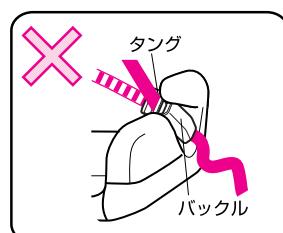
(お子さまの乗せ方)

- 1 座面を車両の進行方向に向けて車のシートに乗せ、座面をシートの背もたれに密着するように置く。
- 2 お子さまを座面の中央に深く座らせ、両側の腰ベルトガイドに腰シートベルトをかけ、タングをバックルに「カチッ」と音がするまで確実に差込む。
- 3 肩シートベルトをバックル側の腰ベルトガイド下側にかける。
- 4 車の肩シートベルトの高さが調節できる場合はお子さまの肩のすぐ上をシートベルトが通るように調節する。
- 5 シートベルトのたるみをなくす。



△警告

- 腰シートベルトがお子さまの骨盤上を通り、ゆるみがないようにしっかりと拘束してください。
- タングをバックルに差込んだ状態でシートベルトが正しく取付けできない座席には取付けできません。



(走行前の確認事項)

- 1 シートベルトにゆるみ・ねじれがないこと。
- 2 シートベルトのタングがバックルに確実に差込まれていること。

(お子さまのおろし方)

- 1 シートベルトをはずし、お子さまをおろす。

△警告

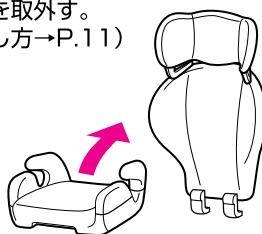
お子さまを乗せていないときでも本品をシートベルトで固定するかトランクなどに収納してください。

7. お手入れのしかた

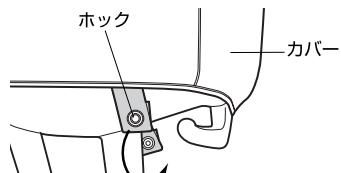
19

カバーの取外しかた

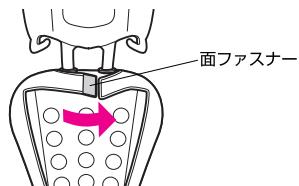
- 1 座面部と背もたれを取り外す。
(背もたれの取り外し方→P.11)



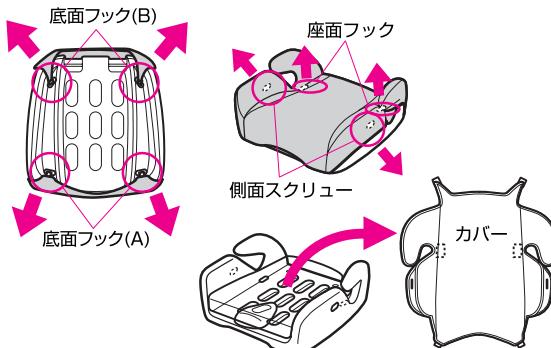
- 2 ヘッドレストのホックをはずしカバーをとる。



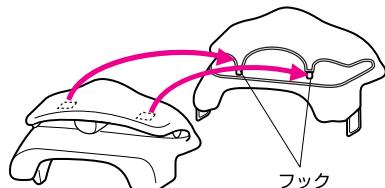
- 3 背もたれの面ファスナーをはずし、カバーをとる。



- 4 底面フック(A)・(B)、側面スクリュー、座面フックを外してからカバーを外す。



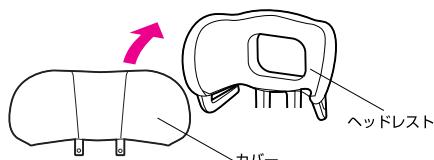
- 5 インパクトシールドのベルト通し部の奥にあるフック2ヶ所をはずしてからカバーをとる。



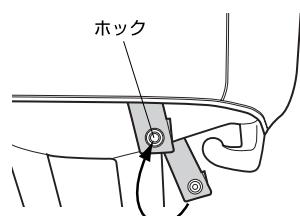
20 7. お手入れのしかた

カバーの取付けかた

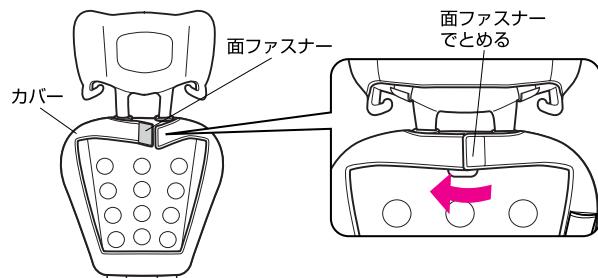
- 1 ヘッドレストにカバーをかぶせる。



- 2 ホックでとめる。



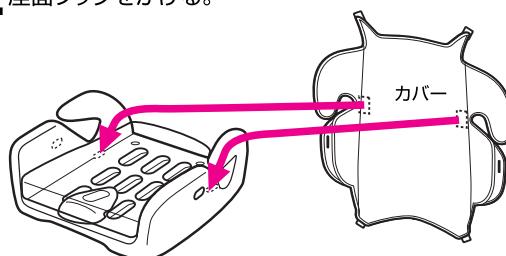
- 3 背もたれの下側からカバーをかぶせ、面ファスナーでとめる。



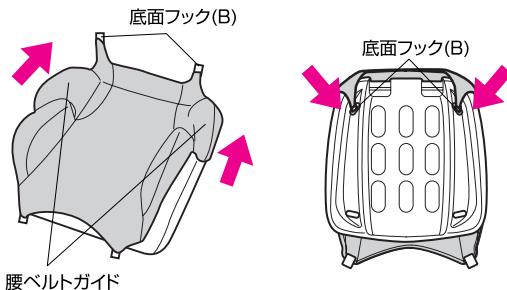
【参考】

クッションがしわにならないようにしてください。

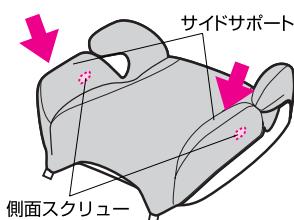
- 4 座面フックをかける。



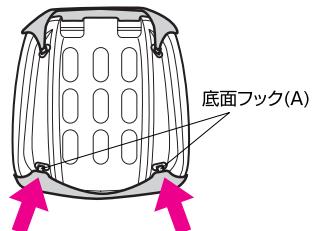
5 腰ベルトガイドのカバーをかぶせ、底面フック(B)をかける。



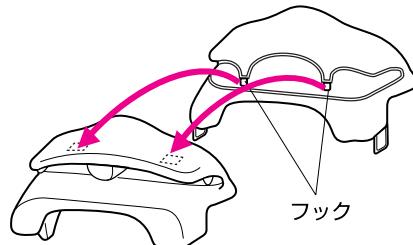
6 サイドサポートのカバーをかぶせ、側面スクリューを差し込む。



7 底面フック(A)をかける。



8 インパクトシールドのカバーをかぶせ、ベルト通し部奥の穴にフック2ヶ所をかける。



22 6. お手入れのしかた・廃棄方法

洗濯のしかた ●カバー：中性洗剤で手洗いしてください。
●クッション：洗濯できません。

【参考】

ヘッドレストのカバー、サポートクッションを洗濯する場合は、中身のクッションを取出してから、カバーのみを洗濯してください。

洗濯上の注意



40°C以下の液温で手洗いしてください。



塩素系漂白剤による漂白はできません。



アイロンは低温であて布をして、表面からかけてください。



ドライクリーニングはしないでください。



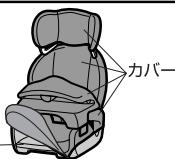
ねじり絞りは避けてください。



形をととのえてから陰干しし、よく乾かしてください。

【参考】

本品はクッション性能向上のため、ウレタンフォームを使用しています。ウレタンフォームの特性上、変色する場合がありますが、ご使用上の問題はございません。



製品仕様

製品サイズ	H660×W440×D405mm
製品質量	5.2kg
本体材質	ポリエチレン(一部ポリプロピレン等)
インパクト シールド材質	ポリプロピレン /発泡ポリプロピレン

廃棄方法

- お住まいの各自治体の指示にしたがい、処分、廃棄してください。
- 事故により処分する場合は、本品に「事故品」と油性ペン等で目立つところに記入してください。

【参考】

●事故にあった場合は、車のシートベルトを自動車ディーラー等で点検することをおすすめします。

取扱説明書は背面のポケットに折りたたんで入れて保管してください。



材質表示

パート	カバー：表生地/裏生地	クッション
材質	ポリエステル/ウレタンフォーム	ウレタンフォーム

保証書

23

本証書は、下記の保証規定に基づいて無料で修理することをお約束するものです。ご購入日から保証期間中に製品の故障が生じた場合は、本証書を当社サービスセンターまたはご購入の販売店にご提示の上、お問い合わせください。

- 〈保証規定〉 記
1. 保証期間内（ご購入日より3年間）に正常な使用状態において、万が一故障した場合には無料にて修理いたします。
 2. 保証期間内においても次の場合には有料での修理となります。
 - A. 樹脂（プラスチック）部品の自然劣化による変色。
 - B. 本体やインパクトシールド等の縫製部品の汚れや損傷。
 - C. お客様の誤使用、不当な修理や改造による故障および損傷。
 - D. ご購入後の輸送・移動・落下等による故障および損傷。
 - E. 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変による故障および損傷。
 - F. 本証書をご購入日・販売店名の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - G. 本証書のご提示がない場合。
 - H. 一般家庭以外で、業務用やレンタル等でご使用され故障した場合。
 - I. 有料修理の場合に要する運賃などの諸経費。
 3. 一度ご使用になった製品は、原則的にお取り替えできません。
 4. 衝突事故など、一度でも強い衝撃を受けた製品の修理はできません。
 5. 製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理ができないことがあります。
 6. 日本国内のみ有効

●ご購入後、ご使用になる前に必ず記入してください。製造番号は裏面の側面に記載されております。

商品名 エールベベ・サラット3ステップ V3 ブラス エールベベ・サラット3ステップ V3	製造番号 □□□□□□□□	保証期間 ご購入日より3年間 (但し保証規定による)
お名前	お名前	ご購入日 年 月 日
	ご住所 〒	TEL.
販売店	ご購入店名	住所 TEL.

修理メモ

ご購入後、商品名、ご購入日、お客様名、販売店名をただちにご記入願います。
万が一故障が生じました場合は本証書をご提示ください。本証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。この保証書は、本証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

お問合わせ先

24

カーメイトサービスセンター
TEL 03-5926-1212(代表) FAX 03-5926-1218
パソコン <http://www.carmate.co.jp/toi/> 携帯メール mobile@carmate.co.jp

- 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 本製品の誤った取扱いや改造した場合での事故について、当社はその責任を一切負いません。

株式会社 カーメイト

本社/〒171-0051 東京都豊島区長崎5-33-11